(別紙4(2))

事業所名 : グループホームあいあい

作成日 : 平成25年10月4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	避難訓練時に、地域住民の参加を得たが、人数が乏しく、実際の災害時に、安全、確実に全員避難と言えない。その為、より多くの協力を得られるよう協力体制を整える必要がある。	避難訓練や災害時に近隣や地域住民の協力体制を整える。 具体的な人数として5名は確保する。	運営推進会議への近隣住民の参加や、自治会への活動、協力、その他ホームが地域へのボランティアや活動をもっと盛んにし、ホームの周知、協力を得られるように、活動を行う	10ヶ月
2	2	徐々に地域とのつながりも増えてきたが、もっと入居者の喜び、自信、認知症になっても地域を支える事があるのではと感じる。	認知症高齢者の入居者が、地域や住民に貢献、出来る事を探り、もっと活動の幅を広げる。	運営推進会議や自治会、さらに、他の介護事業所等の情報、協力を得たり、他の事業所のイベントや活動に便乗したりして、活動の幅を広げる	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。